

充実した2学期

～振り返りを自信へつなぐ～

(2学期終業式 校長講話より抜粋)

終業式で、3名の代表から2学期を振り返って、頑張ったことの発表がありました。一人一人の発表を聞いて、改めてしっかりと「振り返る力」がついてきていると感じます。そして以前にお話したように、自分を自分自身でしっかりと振り返り、何ができるようになったか、どれだけ成長したかを詳しく見取り、自分の良さや頑張りを自信につなげている様子が伝わってきました。

ここで、今年特に大切にしたい4「い」を通して、2学期を振り返ってみましょう。

① **いつも** — 3「あ」で考えてきた「**当たり前**」はいつも続ける力から生み出されます。自分の「当たり前」を高めていくことは、やったりやらなかったりではなく、いつもやることにかかってきます。些細なことでも「いつも」取り組む、そしてそれを「続ける」という強い気持ちをもちながら頑張ることで、続けることの苦しさを感じつつ、それを乗り越えた時の充実感を味わうことができるのです。

② **いっぼ** (一歩) ③ **いって** (一手) — こうなり「**たい**」と思うだけでは何ら前に進みません。思ったら、まずは「一歩や一手を**怖がらず**に踏み出す」その**勇気**が、次の一歩や一手につながります。一歩や一手を自分の勇気で踏み出す力を伸ばした2学期でした。特に150周年にまつわる様々な活動に、心を一つに取り組む皆さんの姿は、とても頼もしかったです。人間、自分一人だけでは一歩も前に進むことは難しい事、周囲の人に「ありがとう」という感謝の気持ちをもって一歩踏み出すことの大切さを改めて気づくことができた2学期でした。

③ **いいね** — 今日を振り返って「いいね」と思える一日、2学期は何日ありましたか。それには学校に自分の居場所があり、何かしら足あとが残ったと自覚できることが大切です。皆さん一人一人が長瀬小にとってかけがえのない大切な存在です。そう自分で思い、友達に思われていることが「あした」につながっていくのです。あしたへの希望を抱くというのは、今日をしっかり生き、「いいね」で締めくくるところから始まります。まず、目の前のこと(日々の学校生活・家庭生活)に力いっぱい取り組むことで「いいね」を積み重ね、力強くあしたへつないでいくことができた2学期でした。



11月の下旬に、「一度それぞれが立ち止まって『ながとろおむすび』をみてみましょう」と話しました。それ以降、自学ノート提出の際、一粒の大きさ(大・中・小)を自分で決めたり、1年生は千葉先生の伴奏で「ながとろおむすびの歌」を歌ったりして、12月の今日まで頑張ってきました。結果は、すべて米粒でうめることはできませんでしたが、1年生はノートに丁寧に学習できるように成長しましたし、前のノートと比べ、自分はここが成長して

いると自信をもって、「大粒」「中粒」と言えるみなさんもとても増えてきました。とってもうれしいことです。人の為でなく、自分の為に日々努力する姿勢は簡単に身につくものではありません。これも大きな自信にしていきましょう。3学期もみんなの力を一つにして「ながとろおむすび」を創っていきたいと思います。(文責：校長 沼澤 徹)



2年 さいとうめいさん

4年 土屋きりさん

6年 森谷夏芽さん

学校 NOW!

PART*

長瀬のよさにたくさん触れた 2学期 終了!

12/7 クリスマスツリー飾り (1年)



1年生とALT
のアンワ先生が
きれいに飾ってく
れました。

12/7.14 児玉先生と書初め練習会(3～6年)



12/8 世代交流ニュースポーツ大会 (3, 4年)



おじいちゃんおばあ
ちゃんたちとスカットボー
ルなどを楽しみました。

薬物の恐ろしさを教えて
いただきました。



12/4 薬物乱用防止教室 (5, 6年)

キンビバレッジ株式会社さんとソルハ東根
中央店さんからベルマークをいただきました。



12/13 ベルマーク贈呈式

11/24 バイキング給食 (6年)



暑かった夏がうそのように、グラウンドに雪が積もり始めました。冬到来!! 2学期, 85日間。75名のかりがねっ子, たくさんの経験を積んで更に頼もしく成長しました。運動会にかりがねフェスタ, ...そして, 創立150周年記念式典。コロナ禍で規模を縮小して行ってきた行事も元通りになり, 地域の方との交流が一段と増え, 子ども達の溢れる笑顔がたくさん見られました。特に創立150周年記念式典では, 子ども達の発表にたくさんの拍手をいただきました。地域の皆様, 保護者の皆様のご協力に, 心より感謝申し上げます。3学期も子ども達の輝きが増すように頑張っています。

長瀬大好きプロジェクト進行中！

We love Nagatoro !



花いっぱい活動！

4年生は総合的な学習で「緑と優しさ応援団」の活動に取り組んでいます。その活動の一つとして、長瀬児童センターと白水荘に花のプランターを届けました。寒さの中でもきれいに咲く花から元気をもらい、長瀬小学校とのつながりも感じてもらえることでしょう。心が温かくなるすてきな活動になりました。

楽しいね！ おもちゃで交流会



緑の少年団からのプレゼント

4年生の緑の少年団のみなさんが、各学年にシクラメンのお花のプレゼント活動を行いました。教室で花を育てること、緑を大切にすることを全校生に広げたいという思いのこもった活動です。また、教室での花の育て方や水やりのポイントなどを調べ、みんなに伝えてくれました。赤やピンクのシクラメンの花が、みんなを見守っています。大切に育ててくださいね。

2年生が生活科「おもちゃのひみつはっけん」の学習のまとめとして、1年生を招待して「ぱれっとおもちゃやさん」を開店しました。「動くへび」「まつぼっくりけん玉」「紙トンボ」…楽しいおもちゃがいっぱいです。1年生に作り方を上手に説明したり一緒に遊んだりしている姿は、さすが2年生です。招待された1年生も先生たちも大満足のおもちゃやさんでした。

* 想画特集 *

残そう！昭和の記憶！守り伝えよう！長瀬の宝！

画文集『昭和の記憶』を中心に、想画の記憶をたどりまます。6年生が心に留めた作品の感想をお届けします。

* 想画まめ知識 *



「スキー」 福永豊好 尋6 (797)

題名「スキー」

今もあるスキーがこんなに昔からあって楽しんでいることに驚きました。そして、自然にある竹などを使っていることに心を動かされました。寒い中でも楽しんでいる様子が伝わり、冬のいろいろな遊びが思い浮かびます。 6年 福富瑛音



「みちづくり」 寒河江庄蔵 尋5 (794)

題名「みちづくり」

みんなでなかよくみちづくりをしている様子です。スコップや着ているものの模様、履いているものなど、一つ一つが細かく描いてあります。雪がこんなに積もっていても、みんなで協力すれば道をつくることのできるんだという気持ちが伝わってきました。 6年 森谷夏芽

◇楽しい想画の授業

佐藤文利先生から美術講話を聴くのが楽しみでした。先生は、ミケランジェロやミレーやゴッホ、世界の芸術家の隠れた一面を知らせる面白い話や少年時代のこと等『世の人々のあざけりや称賛をよそにして、一人その仕事の悦びに慰められ、自ら励んでいく話』や『画家たちの笑い話』を身振り手振りで話してくれました。私たちはいたく感激し、自分も描いてみようという気持ちになったのを今でも思い出します。(故：須藤彦太郎氏より聞き書き)これらの講話と一緒に、本物の絵画に触れさせようとミケランジェロ画集などを鑑賞教材として活用された。